

成沢ふれあい文化祭



11月2日(土)、3日(日)、文化祭実行委員会、成沢地区文化協会、成沢学区コミュニティ推進会の主催による「成沢ふれあい文化祭」が行われました。

文化公演会
塚原姉妹
民謡コンサート

2日午後1時半から1号室で塚原姉妹民謡コンサートが催されました。西ふれあい会長、瀬谷照



発行 成沢学区コミュニティ推進会
「ふれあい」
責任者 西 英信
発行者 「成沢ふれあい」広報部
印刷所 日立高基印刷 TEL35-3511

明文化協会長の挨拶の後、斎藤はじめ団長(塚原姉妹の師匠)から民謡の魅力や姉妹デビューの裏話の紹介がありました。

塚原ゆかり・ひろ美姉妹は結城市出身で平成4年に斎藤師匠に師事、NHKのテレビ・FMや各地の民謡ショーに出演し全国的に活躍中の正統派民謡歌手です。

民謡好きの皆さんの拍手に迎えられて、茨城の民謡「結城ばやし」「篠山木挽き唄」や日立の民謡「助川節」、全国の民謡「五木の子守唄」「相馬盆唄」など16曲を披露しました。姉妹ならではのハーモニーと観客席に入って一緒に歌ったりとサービス満点。アンコールは初挑戦の磯節をテーマにした歌謡曲(来年4月に発売予定)を歌い、



予定時間を超えて民謡をたっぷり堪能した2時間でした。

芸能・作品発表会
演芸・書画など

3日はあたたかな秋日和に恵まれ、交流センターホールでは、日ごろ研鑽している15サークルの皆さんが民謡・カラオケなどの歌、フラダンス・剣舞などの踊りや器楽など、

それぞれを堪能して発表されました。

日ごろなかなか触れることの少ない出し物もあり、熱の入った拍手喝采が続きました。

別室では、書道、絵画、ハワイアン・キルト、毛糸手編みのサーターなどの作品が展示されており、出来栄をたくさんの方が鑑賞していました。

前庭では、健康・減塩コーナーのほか、五目おこわ、焼きそば、焼き鳥、けんちんうどん、手作り小物、野菜などの即売が行われ、午前中に売り切れが出るなど、ほとんどの食品が完売状態となりました。

今年も団地への無料送迎バスの運行が好評で、来場者の増加につながっているものと思われます。

熱戦に大歓声！成沢町民体育祭



9月28日（土）、第37回成沢町民体育祭が成沢小学校のグラウンドで、同実行委員会、成沢学区コミュニティ推進会「ふれあい」、成沢地区体育

振興会共催で行われました。

雨の心配もなく次第に熱さを増す天候の中で、昨年引き続き午前中で終了させるプログラムとなり、参加しやすい種目に変更して行われました。

西英信大会会長の「元気に安全にがんばりましょう」との挨拶を受け、川又日菜多さん、清水愛奈華さんの選手宣誓とラジオ体操を行った後、競技が始まりました。競技は例年通り、青葉台・堂平、鮎川、池の川の3地区の対抗の団体種目と自由参加の個人種目で行われ、



小学生低学年の徒競走や幼児・高齢者が参加できる宝拾いやパン食い競争もあり、終始大きな応援の中、競技が進められました。名物の成沢競輪では練習の差が出たか、悪戦苦闘する人が続出する中、一気にごぼう抜きするなど大差がつき、青葉台・堂平が勝利しました。玉入れでは各地区がメンバーをそろえ、工夫を凝らした作戦で伯仲した戦いとなり、こどもの部、大人の部とも青葉台・堂平が勝利しました。



け渡しゾーンでボールをころがしてリレーする内容となり、小学生からシニアまで3世代が走り継ぎ、抜きつ抜かれつの大接戦を展開、鮎川が1位になりました。

総合では、青葉台・堂平が1位となり、13連覇を達成しました。少なくなつた種目に参加しやすい工夫で、賑やかで楽しい体育祭となりました。



令和元年度
第37回

得点表

種目	鮎川		池の川		青葉台平	
	順位	得点	順位	得点	順位	得点
成沢競輪	5 6	3	3 4	7	1 2	11
Gゴルフフリー	1 2	11	3 4	7	5 6	3
玉入れ(子供)	2 3	8	3 2	8	1 1	20
玉入れ(大人)	2	6	3	2	1	10
ボールリレー	1 3	20	4 6	8	2 5	14
得点計		48		32		58
順位		2		3		1



防災訓練を実施

日専校体育館で

11月9日(土)、日専校体育館において防災訓練が開催されました。

各支部毎に集合後、今回の避難場所である日専校の体育館に集合しました。支部毎に避難した人員を把握、本部に報告しました。

その後、災害時の給水タシクの紹介、火災や事故発生時の通報訓練、心肺蘇生とAEDの使用などの実演と訓練が行われました。最後に防災・防犯部から

成沢地区の避難所や避難要領について説明があった。市や消防本部の他、日専校の職員・生徒代表を含め、約120名が参加されました。



地域の話題

県・市から表彰受ける

◆西成沢町の小松卯吉さんが、通学路での安全指導など、地域の安全活動に長く貢献されたとして、茨城県と県防犯協会から地域安全功労者表彰を受けました。



◆9月1日に行われた日立市市制80周年記念式典で、成沢地区の次の団体が表彰を受けました。

- ① 成沢学区コミュニティ推進会
- ② 鮎川をきれいにする会
- ③ 森の自然学校助川保全クラブ
- ④ 成沢鹿島神社郷土芸能保存会

令和元年成沢学区敬老会 装い新たに賑わう

成沢学区敬老会が9月14日（土）成沢小学校体育館で行われました。会場には300名弱の方が参加され、綿引成沢コミュニティ副会長の開会宣言、西英信会長の主催者挨拶に続いて、市長ならびに来賓の方々からの祝辞や祝電披露がありました。

今年の成沢地区の敬老会該当者は、1、247名でした。うち米寿該当者は57名で、会場に元気に出席された朝倉重次、栗田照子、黒澤芳雄、佐々木貞子、堤節子、中村キヨ、中村静治、長谷川きよゑ、前澤侃一、松田直子、吉田



代表謝辞を述べる黒澤様

百寿で出席の綿引様

春彦、綿引實（50音順、敬称略）の12名に市長から表彰状が手渡されました。また元気なお姿を会場に見せられた百寿該当者の綿引富子様、西英信会長から特別表彰を受けられました。式典後には、同好会の方たちによる日舞、フラダンス、剣舞の演芸が披露されました。続いて、成沢小学校四年の児童によるハイタッチダンス

や、多賀中学校吹奏楽部の生徒による演奏と

独唱があり、元気さと若さと爽やかさが満場を魅了しました。

最後に、出席者を代表して黒澤芳雄様が「戦争という苦しい少年時代があったが、残った人生を地域のお役に立てるよう生きていきたい」との謝辞を述べられました。

こうして和やかに楽しんでいる、令和元年に相応しい式典が閉められました。



成沢小4年生のダンス



多賀中吹奏楽部の演奏

フリーマーケット、子ども作品展賑わう

9月14日（土）成沢交流センターで第3回「なるさわフリーマーケット」が開かれました。1号室ではワークスタんぽぼ、なるさわサロン、森のパン工房など8店が出店し、新鮮野菜、クッキー、焼き立てパン、食器小物などが販売されました。ハーブのワークショップも人気があり、ハーブを使ったいろいろなアイテムを楽しみながら作っていました。外庭ではチーム成沢おやじが恒例の焼きサンドや焼きソバを販売し賑わっていました。



また、14、15日の2日間、5、7号室で成沢小学校の児童が作成した「夏休み子ども作品展」が開催されました。力作ぞろい、複雑な動きをするロボットのもあり、見ごたえがありました。

◆11月～1月の行事予定

- 11月17日（日） 花壇冬苗植付け
- 12月28日（土） 年末年始休暇
- 1月3日（金） 賀詞交歓会
- 1月11日（土）

◆編集後記

▼酷暑、台風、集中豪雨の夏が終わりました。当地は被害が少なく、幸いでした。▼敬老会、体育祭、文化祭も恙なく終わり秋たけなわです。▼美味しい空気と果実と新米に生きていることを共に喜び合いましょ。